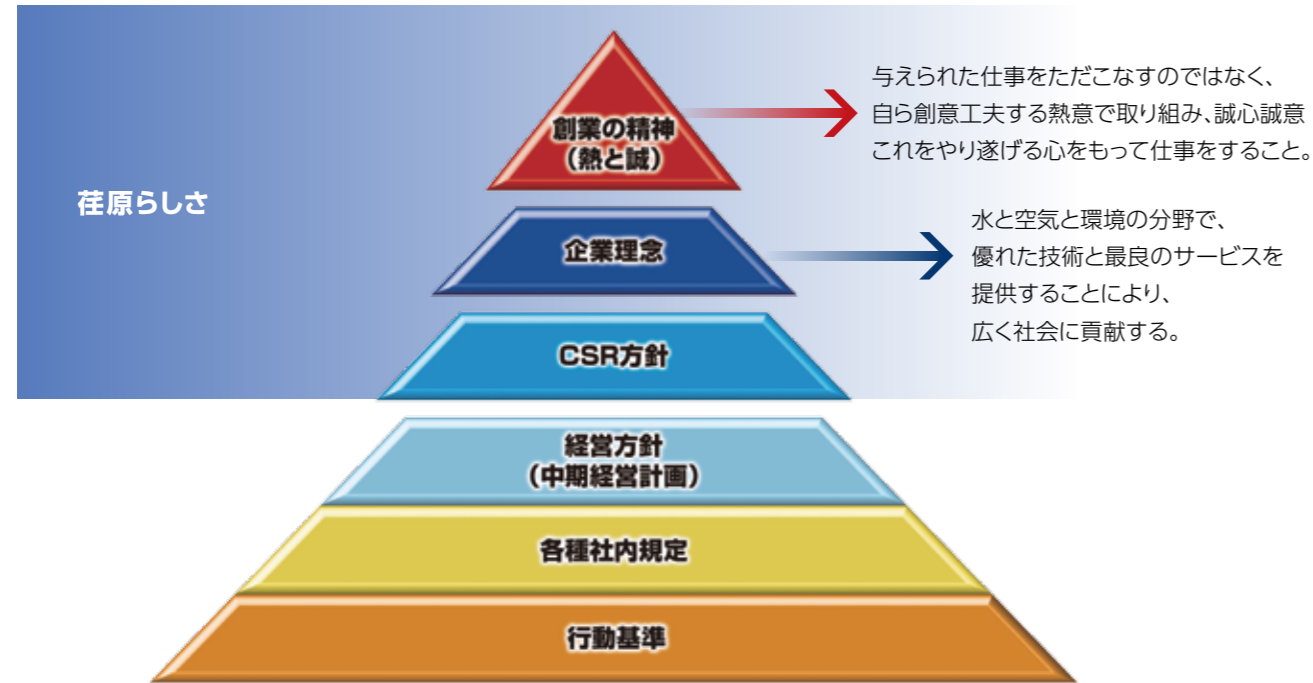


# 企業倫理の枠組み

荏原グループは、その事業活動を通じて社会的責任を果たすことを目指しています。これを具体的に示すものとして、荏原グループの企業倫理の枠組みを体系化しました。当社グループの価値観と使命、社会的責任を定義しており、これを全社員で共有しています。



# 目次

<b>1</b>	<b>企業価値創造プロセス</b> 荏原の歴史 持続的なビジネスモデル 企業価値創造のために	<b>22</b>	<b>事業概況</b> 風水力事業 エンジニアリング事業 精密・電子事業
<b>6</b>	<b>企業倫理の枠組み</b>	<b>30</b>	<b>研究開発・知的財産</b>
<b>8</b>	<b>社長メッセージ</b>	<b>32</b>	<b>役員一覧</b>
<b>10</b>	<b>パフォーマンスハイライト</b>	<b>37</b>	<b>コーポレート・ガバナンス</b>
<b>14</b>	<b>At a Glance</b>	<b>41</b>	<b>人材、環境、社会とのつながり</b>
<b>16</b>	<b>中期経営計画「E-Plan2016」の進捗と成長戦略</b>	<b>42</b>	<b>沿革／コーポレートデータ</b>

## 編集方針

当社グループは、1991年より事業の活動状況や財務情報の詳細などを中心としたアニュアルレポートを発行してきました。今回からは、当社グループの中長期的な価値創造についてステークホルダー、中でも株主・投資家の皆様にお伝えするための「統合報告書」として発行します。編集にあたっては、国際統合報告評議会 (IIRC) による「国際統合報告フレームワーク」を参考にしました。

環境マネジメント、従業員の働く環境、地域社会への貢献活動、コーポレート・ガバナンス、内部統制、リスクマネジメントといったESG(環境、社会、ガバナンス)情報は、「荏原グループ CSRレポート」で報告しています。読者の皆様には、統合報告書とCSRレポートを合わせてご覧いただくことで、当社グループについてより深くご理解いただくと考えています。

## 将来情報に関する留意事項

本レポートにて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報および資料の利用は、ほかの方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行っていただきますようお願い致します。本資料を利用した結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

## 他ツールのご紹介

### CSRレポート2015

熱意と誠意をもって事業活動を行い、社会に価値を与えながら自らの成長と両立していることを示すべくCSRレポートを発行しています。



### コーポレートサイト

本レポートおよびCSRレポートを含む企業活動全般については、当社コーポレートサイト(<http://www.ebara.co.jp/>)もご活用ください。



## 外部評価 (SRI)

当社は社会的責任投資 (SRI) の構成銘柄に採用されています。当社は、社会の一員として社会・環境活動に積極的に取り組むとともに、安全・安心で快適な社会を支える事業活動を通じて、これからも社会の持続的発展に寄与し続けていきます。

### FTSE4Good Index Series

2004年より「FTSE4Good Index」の構成銘柄に選定されています。



### モーニングスター社会的責任投資株価指数

2015年1月5日付でモーニングスター株式会社のSRIインデックスである、「モーニングスター社会的責任投資株価指数 (MS-SRI)」に採用されています。

